

「石岡市地域福祉活動計画（案）」に係るパブリックコメント（意見募集）結果

1 意見募集の概要

施策名	石岡市地域福祉活動計画
施策案の公表日	令和4年12月5日（月）
意見提出期間	令和4年12月5日（月）から令和4年12月16日（金）まで
市民への周知方法	ホームページ、社会福祉協議会本所・支所窓口

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

提出方法	意見提出者数
メール	2人
FAX	0人
郵送	0人
直接持参	1人
計	3人

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する当協議会の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、施策等に反映したもの	1
B	意見の趣旨が既に施策等に反映されているもの	3
C	今後の検討のために参考とするもの	0
D	その他（質問など）	0

〈具体的な内容〉

	意見の内容	区分	当協議会の考え・対応
1	<p>石岡市にも約千人の外国人が住んでいるとのことで、近年は様々な文化的交流も進んでおり、国際交流から多文化共生の時代と言えるのではないのでしょうか。</p> <p>今後、石岡市社会福祉協議会が行う福祉施策を展開していく中でも、外国人の存在は“福祉の担い手”としての期待も含め、ともに地域を支えていく存在であると思います。</p> <p>基本目標・施策の方向性の部分などに、このような多文化共生の視点を加えてはいかかかと思えます。</p>	A	<p>多文化共生の意識を深めることは、魅力あるまちづくりにつながると考えております。今回の計画にある、基本目標1「地域がつながる仕組みづくり」(P.34)に多文化共生について、文言を追加しました。</p>
2	<p>今まで、社協がどのような活動を行っているのか、正直わかりませんでした。今回、石岡市地域福祉活動計画(案)を拝見しまして、社協は地域のために活動し幅広く事業を行っているという事を知る機会となりました。また、コロナ感染世帯に対する食料の提供も感謝の声を耳にしたことがあります。</p> <p>ただ、地域の方からすると、あまり周知されていないように思います。多くの方に知ってもらうようPR活動をしたらどうでしょうか。HPに関しても見づらいように思います。計画(案)にもありましたが、積極的にSNS等も含めてPRを考えてみてはいかがでしょうか。</p>	B	<p>ご意見を踏まえ、市民からの理解が得られるよう活動を行い、社協の認知度を高めて行きたいと考えております。また、同時にSNSの活用やHPの見直しにより、周知の強化を図ってまいります。</p>
3	<p>貧困家庭への学習支援とヤングケアラーへの支援は、負の連鎖を断ち切るためにも必要なことだと思うので充実させて欲しい。事業に投資した資金は、将来、支援を受けた子どもたちが立派な社会人になり働き手になってくれたら回収できるはずです。</p>	B	<p>本活動計画、基本目標2-3に記載の「子ども学習応援事業(ひまわり学習塾)」を生活困窮者世帯を対象とする事や、ヤングケアラーに対しては、教育委員会と連携し家事支援などに取り組んでまいります。</p>

	意見の内容	区分	当協議会の考え・対応
4	台風や豪雨による水害、近い将来に必ず起こる大規模地震、毎年何かしらの大きな災害が石岡市を襲ってもおかしくありません。災害が起こる前の備えや訓練は大変重要だと思います。実際に災害が起きたときに、確実に災害ボランティアセンターやチームが機能するような、手順をマニュアル化し、それに沿った訓練を定期的実施して欲しい。	B	本活動計画、基本目標 3-3 に記載のとおり取り組んでまいります。

上記市民意見の募集結果を踏まえ、当協議会の考え欄に記載の内容について、本計画の内容を適宜修正しています。